

真宗大谷派
四日市別院(東別院)
「報恩講」
初速夜のつどい

田畑正久・橋本真
【講演会・トークセッション】

看取りも死ぬ私

看取りを通して
自身の生死を考える――。

医師であり真宗門徒である田畑正久氏を講師にむかえて、「看取る私も死ぬ私」というテーマで生老病死について考えます。多くの患者さんたちと向き合う中で、「真宗の救い」をどのように受け止め、伝えてこられたのか。医療現場での歩みを伺います。さらに、真宗大谷派宗務所企画調整局参事であり、認定臨床宗教師でもある橋本真氏をコーディネーターにお迎えし、トークセッションや質問会などを開催いたします。



〈講師〉
田畑 正久氏

医学博士 /
佐藤とよかわクリニック 院長 /
龍谷大学 客員教授



〈コーディネーター〉
橋本 真氏

真宗大谷派
宗務所 企画調整局 参事 /
認定臨床宗教師 /
臨床スピリチュアルケア師

2024

12/13 (金)

13:50~16:30

13:30~ 受付開始
12:30~ 初速夜法要が動きます

四日市別院(東別院)本堂にて

■参加費：500円(事前予約制・当日会場でのお支払い) ■定員：200名(先着順)



真宗大谷派 四日市別院 (東別院)

主催：四日市別院教化委員会・共創部門

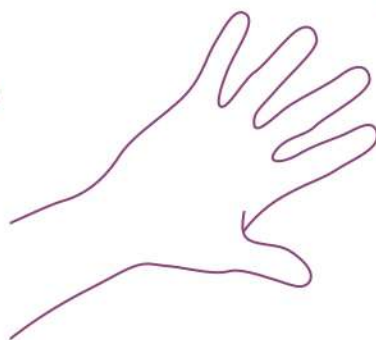
四日市別院ホームページ

四日市別院 | Q

～ 報恩講 初逮夜のつどい～

看取りも私 死ぬも私

田畑正久・橋本真【講演会・トークセッション】



看取りを通して
自身の生死を
考える。

四日市別院の報恩講は、地域の方々に「おとりこし」という名称で親しまれております。この「おとりこし」の初日に「初逮夜のつどい」を開催しております。長く近隣の真宗門徒の聞法の場として勤めていた四日市別院報恩講ですが、「地域の方々にも足を運んでいただき仏教に親しんでほしい」という声から法要期間中にこのイベントを企画しております。今回は医師であり龍谷大学客員教授も勤める田畑正久氏にお越しいただき、病院における生老病死の現場や、患者さんと関わられた経験などをお話しいたします。また、認定臨床宗教師・真宗大谷派僧侶の橋本真氏を交え対談を通し、「看取り」を通して見えてくる私たちの「いのち」のすがたを尋ねていこうと思います。皆様にとっても身近な話になるかと思えます。どうぞ、お気軽に四日市別院の門をくぐってお参りください。



田畑 正久 (たばた まさひさ)

1949年大分県生まれ。医学博士。1973年九州大学卒業。外科の道に進む。国立中津病院外科医長、東国東広域国保総合病院(現在、国東市民病院)外科部長。その後院長を10年間勤め勇退。日本外科学会専門医、指導医を歴任。現在「佐藤とよかわクリニック」院長(大分県宇佐市)。平成16年飯田女子短大客員教授を経て平成21年より龍谷大学大学院教授(平成31年3月まで)。現在、龍谷大学客員教授、大分大学の非常勤講師として「医療と仏教の協力関係」構築に取り組んでいる。



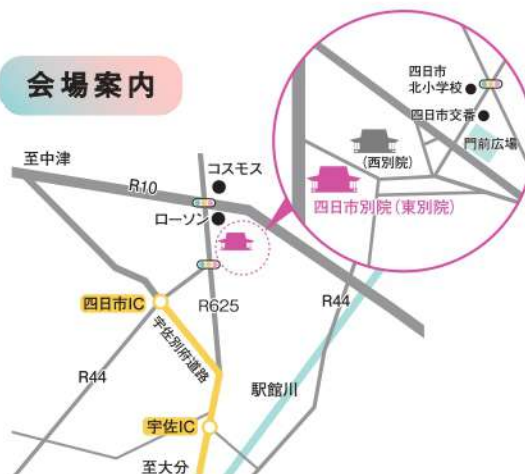
橋本 真 (はしもとしん)

1975年福岡県生まれ。文学修士。九州教区 山門東組 西勝寺衆徒。大谷大学大学院博士後期課程(真宗学専攻)後、真宗総合研究所、大谷中高等学校非常勤講師等を経て、2007年より真宗大谷派宗務所教化専門職員として、山陽教区・能登教区・北海道教区の教区駐在教導を歴任。2019年より、真宗大谷派 宗務所 企画調整局 参事として、寺院活性化支援事業全般に従事。2021年には公務として認定臨床宗教師・臨床スピリチュアルケア師を取得し、僧侶育成の一環として「お寺で活きる傾聴セミナー」を各地で開催している。

参加要項

- 申込方法 / 電話・FAX・メールにて(氏名・住所・電話番号)をご連絡ください
- 申込期間 / 10月15日(火)～12月6日(金)まで
- 参加費 / 500円(当日会場でお支払い)
- 定員 / 200名(定員になり次第締め切り)
- 申込先 / 真宗大谷派 四日市別院
〒879-0471 大分県宇佐市四日市1425-1
tel. 0978-32-0050 fax. 0978-32-0092
e-mail. yokkaichihigashibetsuin@gmail.com

会場案内



〈お車でお越しの方〉宇佐別府道路 四日市ICから約3分
〈JRでお越しの方〉柳ヶ浦駅からタクシーで約15分